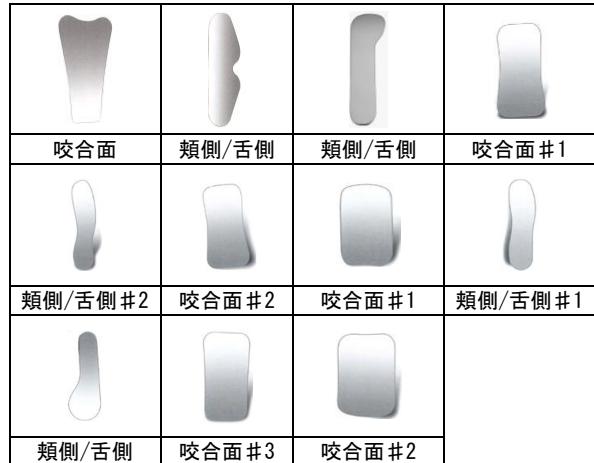


機械器具（25） 医療用鏡  
一般医療機器 歯鏡 JMDNコード：31776000  
**オーラルフォトステンレスミラー**

\*【形状、構造及び原理等】

1. 外観

1) ノーマルタイプ（片面）



2) ノーマルタイプ（両面）



3) 屈曲タイプ（片面/両面）



2. 原材料

ステンレススチール

3. 包装

1枚 / 包

\*【使用目的又は効果】

本品は口腔内診査のために用いる。

\*【使用方法等】

- 1) 使用する前に滅菌済みかどうか確認する（オートクレーブ滅菌可。乾燥工程を含む134°C以下厳守）
- 2)撮影部位により適切な鏡を選択する。
- 3) 口腔内の歯牙等を鏡の部分に反射させて撮影する。

\*【使用上の注意】

- 1) 過度の圧力をかけたり、落としたりすると破折があるので、取り扱いには注意すること。
- 2) 器具に対して、形状変更・打刻（刻印）等の二次加工やヒーティングを行うことは破損の原因となるので絶対に行わないこと。
- 3) 素材のステンレススチールは鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。
- 4) 劣化や異常が見られた場合は、使用を中止すること。

\*【保管方法及び有効期間等】

- 1) 粉塵や化学製品を避け、清潔な場所に保管すること。
- 2) 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
- 3) 保管中、損傷しないように注意すること。

\*【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用前使用後は破損、ヒビ、キズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。
- 2) 洗浄・滅菌について  
[洗浄]  
・ 使用後は歯科用防錆洗浄剤を用いて、洗浄すること。血液、体液等で汚染した器具は、そのまま放置すると汚れが除去しにくくなる。洗浄後は十分な水量で洗浄剤を洗い流し、乾燥させること。  
・ 超音波洗浄は傷の原因となることがあるので行わないこと。  
※超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。  
※クレンザー（磨き粉）、金ブラシ、金属ワールは錆び、キズの原因となるので使用しないこと。  
※洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。
- 3) [滅菌]  
・ オートクレーブ等で滅菌を行うこと。【オートクレーブ温度、乾燥工程も含む134°C以下厳守】。  
※オートクレーブ処理をする際は、傷、損傷を防ぐため、やわらかい布、もしくはガーゼで包むこと。  
※乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。

[その他]

- ・ 洗浄・滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する（錆びる）ことがある。
- ・ 洗浄・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると錆び、変色の原因となることがある。

\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル  
住所：石川県能美市福島町に152番地